

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県小美玉市
本事業の担当部署名 市長公室魅力発信課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		中学生のためのライフデザインセミナー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日		事業開始年度	平成30年度
総事業費(A)(円)		2,122,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,122,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,122,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,122,000	0	0	0	0	2,122,000
	対象経費支出予定額	2,122,000	0	0	0	0	2,122,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通</p> <p>小美玉市の総合戦略では、結婚・出産を前にした若い世代の不安を軽減し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、出会いから結婚までをサポートする「私はこのまちで恋をする」、誰もが子育てしやすい環境づくりを目指す「だから私はこのまちで楽しく子育てする」の2つの方向から施策を推進します。</p> <p>趣味やイベントをきっかけとした若者同士のつながりが、恋へと発展していくことができるよう、様々な出会いの場を提供します。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>第2期小美玉まち・ひと・しごと創生総合戦略に事業を位置づけ、中学生で自身のライフプランを考える機会を創出するため、各学校の総合的学習の時間を活用し、ライフデザインセミナーを行うもの。</p>				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ワークショップ形式でセミナー実施	<p>・市内の学生に向けて、将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、必要な知識や情報を総合的に習得できるようなセミナーを実施する。</p> <p>・具体的に将来のライフプランが描けるよう、グループワークの中で自他の人生を楽しく語りながら、生徒が将来の自分とできる家族の未来年表を作成・共有を行う。</p> <p>・セミナー実施前と実施後に生徒と学校教諭にアンケート調査を実施し、セミナー内での成果物や調査結果を市内学校同士で情報共有する。</p> <p>・セミナー実施後は、市広報紙やホームページを活用し、取組内容を広く市民へ周知する。</p> <p>※対象校：市内中学校・義務教育学校の4校で実施</p>				
		<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <p>・令和5年度のライフデザインセミナーでは、2時間の授業時間にメリハリをつけるため、セミナー1「未来を描く未来年表～ライフデザイン～」とセミナー2「わがまち小美玉市の未来を考えよう」は対照的な構成にした。</p> <p>・セミナー2では、グループワークでアイデアが活発に話し合われ、アンケートの感想でもグループワークへの高い評価が見られたものの、市政提案の内容をライフデザインセミナーの中で1時間を費やし取り組むことがふさわしいかとの課題が浮上した。</p> <p>・令和6年度のセミナー2については、郷土を愛する教育も組み入れ、各自のライフデザインにおいて本市で家庭をもって暮らすことを前向きに考えられる機会として提供した。</p>					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	年少人口(0歳～14歳)		人	現状維持 (R11年度)	4,889 (R5年度)
	結婚を希望しない若者の割合(市民)		%	12.9 (R11年度)	20.7 (R5年度)
	結婚を希望しない若者の割合(高校生世代)		%	4.9 (R11年度)	10.8 (R5年度)
	合計特殊出生率		%	1.575 (R22年度)	1.4 (R2年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.4 (R2年度)	
	婚姻件数		件	168 (R4年度)	
	婚姻率			3.5 (R4年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	セミナー実施する学校数	校	4 (R7年度)	4 (R6年度)
	②	セミナー参加者数	人	372 (R7年度)	355 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	83 (R5年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	85 (R7年度)	---
	④	自分自身が将来、家族を持つことを楽しみと思う割合	%	70 (R7年度)	67 (R5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県小美玉市
本事業の担当部局名 小美玉市魅力発信課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		石岡地方結婚相談所ふれあいパーティー事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日		事業開始年度	平成27年度
総事業費(A)(円)		221,644		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	62,000	差引額(A-B)(円)	159,644
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		221,644					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	221,644	0	221,644
	対象経費支出予定額	0	0	0	221,644	0	221,644
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通</p> <p>小美玉市の総合戦略では、結婚・出産を前にした若い世代の不安を軽減し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、出会いから結婚までをサポートする「私はこのまちで恋をする」、誰もが子育てしやすい環境づくりを目指す「だから私はこのまちで楽しく子育てする」の2つの方向から施策を推進します。</p> <p>趣味やイベントをきっかけとした若者同士のつながりが、恋へと発展していくことができるよう、様々な出会いの場を提供します。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>第2期小美玉まち・ひと・しごと創生総合戦略に事業を位置づけ、若者同士がつながりを築いていく場を創出する企画・運営への支援をするため、婚活イベントを運営する石岡地方結婚相談所に負担金として支出するもの。</p>				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント	<ul style="list-style-type: none">・募集人員は男女各12名とし年2回開催する。・25歳から40歳くらいまでの独身男女を対象とする。・男性は、石岡市・小美玉市在住の方とする。・自己紹介、ものづくり、食事、トークタイム等によりマッチング。・市広報紙やホームページを活用し、参加者を募集するなど取組内容を広く市民へ周知する。				
	<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none">・特に女性の参加者が少なく、イベント内容の検討には苦慮していた。・魅力あるランチを前面に出したことにより、予定の参加予定者(12対12)は得られた。・限られた婚活イベントの時間の中で、食事とトークの時間の配分や全員の異性とトークができるスケジュール設定が課題となった。・原則2対2のグループトークとし、食事中のトークをメインに、食事後に男性が比較的短時間で移動して、全員の異性とトークできるように設定した。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	年少人口(0歳～14歳)		人	現状維持 (R11年度)	4,889 (R5年度)
	結婚を希望しない若者の割合(市民)		%	12.9 (R11年度)	20.7 (R5年度)
	結婚を希望しない若者の割合(高校生世代)		%	4.9 (R11年度)	10.8 (R5年度)
	合計特殊出生率		%	1.575 (R22年度)	1.4 (R2年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.4 (R2年度)	
	婚姻件数		件	168 (R4年度)	
	婚姻率			3.5 (R4年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数(男)	人	12 (R7年度)	11 (R6年度)
	②	参加者数(女)	人	12 (R7年度)	9 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		---
	④	カップリング数	件	3 (R7年度)	2 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				